

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (N I S E)

2025 第 18・19 週（令和7年4月 28 日～令和7年5月 11 日）

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE（ナイス）: Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

県内の百日咳報告数は5月14日時点で第17週：89件，第18週：75件，第19週：59件でした。感染性胃腸炎は加世田・指宿ともに終息基準を下回りました。まだまだ寒暖差の厳しい時期が続いていますので，体調管理に気をつけましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

疾 患 名	警 報		注意報 基準値	対象	14週	15週	16週	17週	18週	19週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	—	—	—	加世田 指 宿 県	— — —	27.50 37.50 58.68	29.00 36.50 57.67	35.00 49.50 60.95	37.50 21.00 —	28.50 22.50 —
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田 指 宿 県	0.17 — 0.53	— 2.50 0.79	— 1.00 0.42	— 3.50 0.79	— 1.00 0.79	— 1.00 0.84
COVID-19	—	—	—	加世田 指 宿 県	0.83 0.33 0.90	1.00 2.50 1.14	— 1.50 1.35	0.50 — 1.07	— 1.00 0.95	0.50 — 0.67
RSウイルス感染症	—	—	—	加世田 指 宿 県	0.33 0.50 2.02	1.00 1.00 3.06	— 1.00 1.42	2.00 7.00 2.06	— — 1.16	2.00 — 0.94
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	加世田 指 宿 県	— — 0.68	— — 1.03	— — 0.97	— — 1.10	— — 1.32	— — 1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	加世田 指 宿 県	0.33 0.50 1.70	— — 1.81	2.00 — 2.65	2.00 1.00 2.97	3.00 2.00 2.65	3.00 — 2.10
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	加世田 指 宿 県	11.67 14.50 9.34	16.00 19.00 13.00	18.00 16.00 11.13	5.00 12.00 11.97	3.00 3.00 10.16	6.00 4.00 9.42
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田 指 宿 県	— — 0.12	— — 0.23	— — 0.23	— — 0.32	— — 0.32	— — 0.35
手足口病	5.00	2.00	—	加世田 指 宿 県	— — 0.02	— — 0.03	— 2.00 0.10	— — 0.03	— — 0.23	— — 0.10
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	加世田 指 宿 県	— — 0.16	— — 0.29	— — 0.26	— 1.00 0.58	— — 0.19	— — 0.29
突発性発しん	—	—	—	加世田 指 宿 県	— 0.50 0.16	— — 0.32	— — 0.52	— 1.00 0.32	— 2.00 0.55	— — 0.45
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	加世田 指 宿 県	— — 0.02	— — 0.03	— — 0.03	— — 0.06	— — 0.16	— — 0.03
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田 指 宿 県	— — 0.04	— — 0.19	— — 0.03	— — 0.03	— — 0.10	— — 0.10

※鹿児島県の ARI 報告数は来週報以降に反映されます。また，データは後日訂正されることがあります。

警報

流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報

流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

加世田保健所 (なし)
指宿保健所 (なし)
鹿児島県 (なし)

○注意報発令中

(なし)
(なし)
(なし)

2 全数報告疾患の発生状況（管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症）

第 18・19 週 (4月 28 日～5月 4 日・5月 5 日～5月 11 日)	第 18 週：百日咳 1 件（指宿保健所管内） 第 19 週：百日咳 2 件（指宿保健所管内）
--	--

3 南薩地域で注目すべき感染症

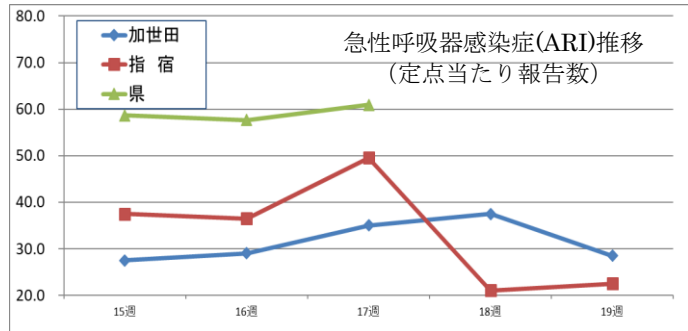
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

(1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第19週の報告数は、加世田保健所管内で57人(定点当たり28.50)でした。

指宿保健所管内では、45人(定点当たり22.50)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1~4歳(42人)、10~14歳(17人)、5~9歳(14人)の順に多く報告されています。



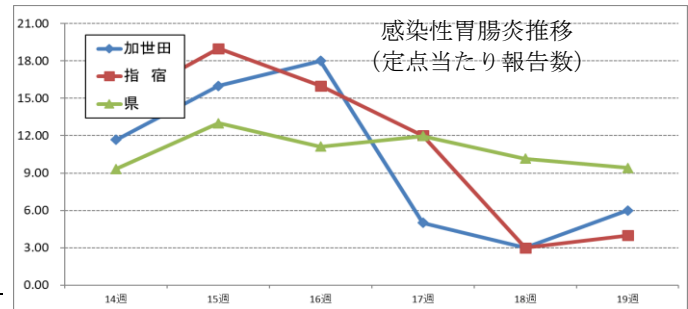
(2) 感染性胃腸炎

第19週の報告数は、加世田保健所管内では6人(定点当たり6.00)でした。

指宿保健所管内では、4人(定点当たり4.00)でした。

県全体では、292人(定点当たり9.42)でした。

指宿保健所管内も、警報終息基準値を下回りました。

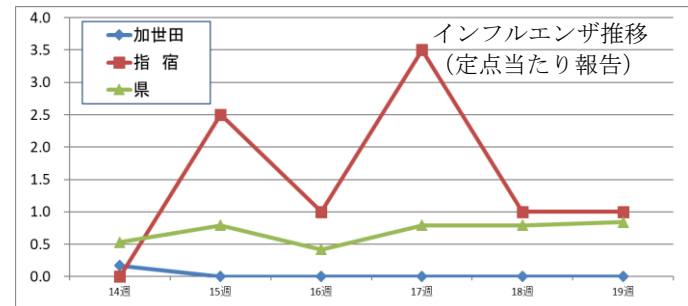


(3) インフルエンザ

第19週の報告数は、加世田保健所管内で0人(定点当たり0.00)でした。

指宿保健所管内では、2人(定点当たり1.00)でした。

県全体では、48人(定点当たり0.84)でした。



今週の話題

2025年の“百日咳”の発生状況と予防について

全国の2025年における百日咳報告数は、診断週第12週時点で4,200例でした。これは全数把握対象疾患になった2018年以降の同時期(第12週)としては過去最多で、すでに2024年の年間届出数4,054例を超えています。

主な予防策としては、ワクチン接種です。小児科学会では、学童期の百日咳の増加をうけて、小学校就学前の1年間と11~12歳での3種混合ワクチンの追加接種(任意接種)を推奨しています。



第1~12週における診断週別百日咳届出数 (2018~2025年)

百日咳とは
百日咳菌が主な原因で長く続く咳が特徴です。

- ・長く続く咳
- ・夜間に多い
- ・ヒューという音を立てて息を吸う

リスク
1歳になるまでの赤ちゃん、特にワクチンを接種していない3か月未満の赤ちゃんが感染すると重くなり命の危険があります。

感染力
百日咳菌の感染力は非常に強力です。

赤ちゃんを守るには…
手洗いを
マスクを
・ワクチンを接種する

百日咳はワクチン接種で予防できます。日本小児科学会は3種混合ワクチンの2回の追加接種を推奨します。

- ①小学校に入る前の1年間
- ②11~12歳

自分自身と大切な家族を守るために、お兄ちゃん・お姉ちゃんが頑張ろう！

公益社団法人 日本小児科学会